

## サンバパレードでコスチューム賞を受賞しました

日向洋美（文化交流部会）

今年は市民まつり「習志野きらっと」30周年でした。サンバパレードの開始は4時前でしたが、準備は12時過ぎから始まりました。法被(はっぴ)、ポンポン、レイや民族衣装とスナック菓子、軽食、飲み物をNIA会議室に用意しました。何人来てくださるのでしょうか？

2時から、何組かの親子連れをはじめ次々と人が集まり始めました。皆様おやつをいただきながら打ち解けたところに、ダンスの先生のご指導で練習の始まりです。3歳から80代までの方がサンバを踊り始め、3回目になると何となく揃ってきたように見えました。

3時半に京成津田沼駅前に集合し、パレードの始まりを待ちます。前のチームは「津田沼郵便局」…なんとコスチュームは私たちとよ

く似た赤の法被！でも私たちはNIAの赤の法被に加えて、インド・エジプト・フィリピン・ハワイ・ネパール・浴衣などの色とりどりの民族衣装とポンポン。サンバメンバーもチリやネパール・フィリピンなどの人の参加で国際色豊かです。足並みは揃わなくても、きらびやかな衣装と笑顔で沿道の声援に応えて踊りました。

踊り終えて会議室に戻った人々は、「来年は私の国の衣装を！」「楽しかった！」「来年もまた一緒に踊る！」などと旧知の友のように親しく話していました。用意したスナックがなくなったころ、「NIAチームが『コスチューム賞』受賞」の知らせが入りました。万歳！！



京成津田沼駅前で赤の法被のNIAチーム



パレード前、NIA会議室に集合しました